

サクラソウ日記

文責 校長 宮脇 真一

大津小学校の保護者の皆様へ

今週は玄関先訪問にご対応いただき、ありがとうございます。いろいろな話を聴かせていただき、学校が対応できるところは少しずつ進めていきます。特に感染症対策については、国や県のガイドラインをもとに、地域や本校の感染状況も踏まえながら臨機応変な対応をしていきますので、よろしくお祈りします。



アンネのバラ、開花
(4月18日 撮影)

～生活リズムを整える～

本年度、大津小学校では授業の開始、終了時刻が曜日によって変わらないような日課に変更しました。(各時間の開始、終了時刻は本校 HP に掲載しています。) 対外的な行事等で、変更することはありますが、極力そうならないようにしているところです。

日課を一定にすることで、児童も職員も、時間を意識しながら先の見通しを持つことにつながると考えています。学校は児童の命を守り、互いの人権を尊重することを全ての教育活動の根幹に置きながら、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を目指していきます。これらの育成にあたっては、大津町教育ビジョンにある『「学び」と「暮らし」のリンク化』というキーワードが示すように、児童の生活リズムを整えることは大きな原動力になります。

9年前、私は福井県の学校で1年間を過ごしました。福井は全国学力・学習状況調査で常に好結果を挙げている県です。また、国が実施する体力テストの結果も常にトップです。そこで実際に越前市に住み、学校に勤務することで熊本の学校に援用できることを探ることが私のミッションでした。「生活リズムを整える」ことはその一つです。同じ時刻に登校し、下校することで、家に帰ってからの生活習慣・学習習慣も形成しやすい。自ずと先の見通しが持てるという好循環です。もちろん、家庭のご理解とご協力は欠かせません。

大津小学校では、日々の教育活動を通して、「聴き合う力・段取り力・協働力」を身に付けてほしいと願っています。子どもも職員も授業の始め、終わりを意識して活動することにより、生活にリズムを生み出していきたい。これは、「大津町3つの約束」の一つ「時間を守る」ことでもあります。今回の日課変更はそのような意図を込めています。

いじめ防止情報集約担当

毎日の学校生活で、人と人が関わり合う中では、様々な気持ちや言葉がすれ違い、不安な気持ちになることがあります。そんな時はまず担任へご相談下さい。

また、本校では信國主幹教諭と志賀教頭を「いじめ防止情報集約担当」として位置付け、様々な相談に応じます。

些細なことであっても、心配がある場合はどうぞご相談ください。

地域の方からのご連絡

先週の金曜日のことでした。

町内にお住まいの方から、次の電話連絡がありました。

『中央公園で、小さな子どもを遊ばせていたら、近くで遊んでいた大津小学校の2年生と3年生の子どもたちが、我が子が遊びやすいように、配慮してくれた』とのこと。優しい気持ちで接してくれたことと思います。うれしい電話でした。

今回は、文字ばかりになってしまいました。次号から児童の様子を掲載していきます。